



## スマートコンポ シリーズ マイクロアンプ SCP-A2

### ■ 取扱説明書 ■

この度は、ビートソニック スマートコンポSCP-A2をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。  
安全のため、この取扱説明書をよくお読みになり、正しい使い方をしてください。

### ■ ⚠️ 警告 ■

この製品は、大電力を消費する製品です。  
取扱説明書に書かれている注意事項を守らないと、火災や人身事故になる恐れがあります。

### ■ 本機の取付けは、お買い上げ店もしくは専門業者にご依頼ください ■

取付方法は、車種、年式により異なるため、取付けには専門的な知識が必要となります。  
もし、ご自分で取付けられる場合は、この取扱説明書に従い正しく取付けてください。  
間違えて取付けると、感電、火災あるいは、車両損傷の原因になります。



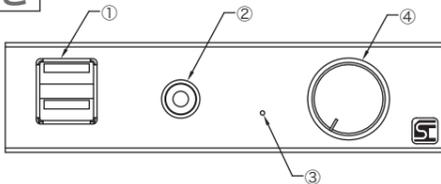
(株)ビートソニック 〒470-0112 愛知県日進市藤枝町こうしん472-5  
TEL 0561-75-1655 / 0561-74-5592 FAX 0561-74-5595  
URL : <http://www.beatsonic.co.jp>  
Beat-Sonic Corporation (C)2006 Printed by Japan

### ■ 主な仕様 ■

アンプ部	最大出力	6W×4(4Ω)
	適合インピーダンス	4~8Ω
	周波数特性	15Hz~30kHz(+0/-2dB)
	電源電圧	DC11~15V
	消費電流	120mA(無信号時)
使用ヒューズ	15A	
	音声入力端子	前面 φ3.5mmステレオミニジャック 背面 RCAステレオ(金メッキ)
USB電源部	出力電圧	DC4.80~5.25V
	出力電流	最大5A(2系統合計)
	USB上段	4種切替(iPad/iPhone/iPodシリーズ、GALAXY Tabシリーズ、各社スマートフォン、汎用5V)
	USB下段	iPad/iPhone/iPodシリーズ急速充電対応
共通部	寸法	101.5×25.5×162.6(巾×高さ×奥行き)
	重量	約400g
	付属品	電源ケーブル、φ3.5ステレオミニケーブル(1.5m)、ステー(左右各1)、ネジ3×5mm(6個)、 取扱説明書/保証書(本書)

### ■ 各部の名称と働き ■

#### 前面



#### ① USB電源

USB端子による電源供給を行ないます。通信はできません。  
出荷状態では上下段ともにiPhone/iPad/iPodの急速充電対応になります。  
(上段は各種スマホ/タブレット用に変更可能です。※詳細は「USB電源について」の項目をご覧ください。)

#### ② AUX入力

φ3.5mmステレオミニジャックでの音声入力になります。  
音声は、この端子に接続した機器が優先して出力されます。

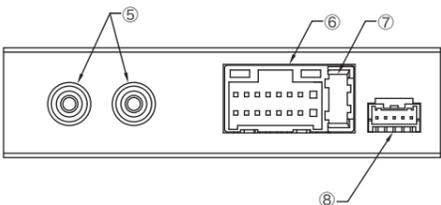
#### ③ インジケータランプ

本機に電源が入るとオレンジ色に光ります。  
音声ミュートされているときは点滅します。

#### ④ ボリューム/ミュート

ツマミを右に回すと音が大きくなり、左に回すと小さくなります。  
ツマミを押すと音声ミュートされ、もう一度押すとミュートが解除されます。

#### 背面



#### ⑤ RCA入力

RCAによる音声入力を行ないます。  
通常はここに入力された音声スピーカーから出力されます。

#### ⑥ 電源/スピーカー出力コネクタ

電源やスピーカーは付属の「電源ケーブル」を用いて接続します。

#### ⑦ ヒューズ[15A]

ヒューズを交換する際は、規定容量以外のヒューズは使用しないでください。

#### ⑧ SEC端子

SEC端子に対応した他の機器との接続に使用します。

### ■ 安全のために ■

警告表示の意味 取扱説明書や製品には、この欄に示すマークが使われています。  
これらのマークの内容をよく理解して本文をお読みください。

**警告** 警告事項を守らないと、火災、感電などにより、死亡、大けがなどの人身事故の原因になります。

	本機は、DC12V マイナスアース専用です。 大型トラックや寒冷地仕様のディーゼルなどDC24V車には、使用しないでください。		運転操作や車の可動部に干渉しない様に取付ける。 ネジやシートレールなどの可動部にコードを挟み込まない。
	配線作業中は、バッテリーのマイナスを外す。 ショートにより感電の原因になります。		車体に穴を開ける時は、パイプ、タンク、電気配線を傷つけないこと。
	本機を分解、改造しないこと。 故障や火災の原因になることがあります。 保証対象外になります。		規定容量のヒューズを使うこと。 規定容量以上のヒューズを使うと、火災の原因になります。
	アースを取る時、ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどに使用されているボルト、ナットは使わない。 制動不能や火災の原因になります。		雨や水がかかるところ、湿気、ほこりの多いところに取り付けない。 火災や感電、事故の原因になります。

**注意** 注意事項を守らないと、ケガをしたり、車両損傷や損害を与えたりすることがあります。

	安定した場所に取付けること。 天井や振動の多いところに取付けると製品が落下したり、身体にぶつかりケガや事故の原因になります。		本機に物を乗せたり、かぶせたりしない。 通風口や放熱板の効果がなくなり、内部に熱がこもって火災の原因になることがあります。
	音声入力ケーブルを抜き差しするときは、必ずメイン電源を「OFF」にしてください。 大音量のノイズ音が発生し、スピーカーやアンプ本体を破損することがあります。		

**ヒューズの交換** 規定容量以外のヒューズは使わないでください。  
交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、お買い上げ店又は、弊社「お客様相談室」にご相談ください。

**ご注意** 本機は、マイナスアースDC12V車専用です。  
大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などのDC24V車には、使えません。

以下の様な場所には取り付けしないでください。

温度が極めて高い場所……ヒーターの熱風が直接あたる場所など。  
水気、湿気の多い場所……水がかかったりする場所など。  
ラジオ、アンテナに近い場所……ラジオやテレビにノイズが入ることがあります。  
運転の妨げになる場所……事故の原因になります。

**取付と接続が終了したら**

ブレーキランプ、ライト、ホーン、ウィンカーなどの全ての電装部品が正しく動作することを確認してください。

**大きな音量は危険です。**

車外の音が聞こえる程度の音量でお聴きください。

**音声入力ケーブルの接続**

音声入力ケーブルを抜き差しする時は、必ずメイン電源を「OFF」にしてください。  
大音量のノイズ音が発生し、スピーカーやアンプ本体を破損する恐れがあります。

**風通しのいい場所に取付ける**

使用状況によっては、アンプ本体がかなり高温になりますので、密閉された場所や人が不用意に触りうる場所には取付けしないでください。

### ■ USB電源について ■

本製品のUSB端子は電源供給のみとなります。通信はできませんのでご了承ください。  
上段は本体内部のジャンパーピンを設定により、機種に合わせて急速充電に対応させることができます。  
(※全ての機種に対応しているわけではありません。)

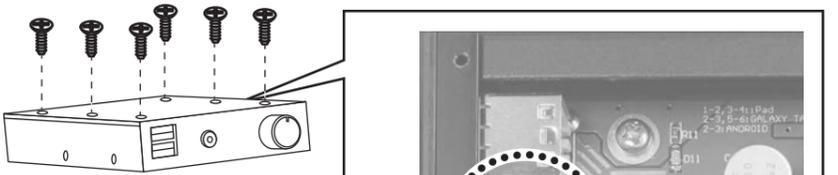
**各種急速充電対応ジャンパーピン設定**

本体内部のCN6についているジャンパーピンを押し替えるとUSB電源(上段)の設定が変更できます。  
各機種に合わせて設定の変更を行なってください。

設定	標準設定	設定1	設定2
対応機種	iPad/iPhone/iPod	GALAXY TAB	Androidスマートフォン等

**ジャンパーピンの位置**

ユニット本体上側についている6本のネジを取外し、カバーを開けます。



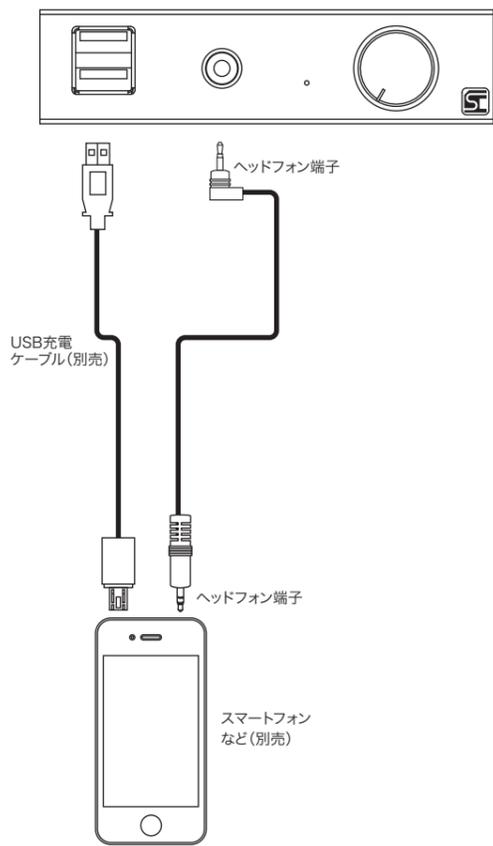
**※本製品のUSB電源の設定と異なる機器を接続したときは、充電されないことがあります。  
(このことで接続した機器が壊れることはありません。)**

#### ● USB電源下段について

iPad/iPhone/iPodの急速充電に対応しています。 ※USB電源下段は設定を変更することはできません。

## ■ 接続について

### 正面



## ■ 音声の入力について

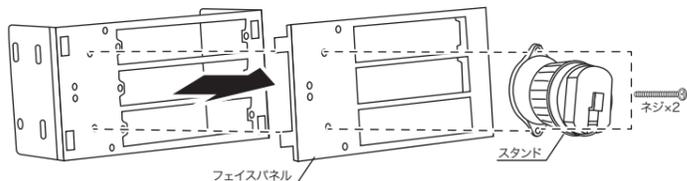
本製品はリアパネルにRCA(入力1)、フロントパネルにφ3.5mmステレオミニ(入力2)の音声入力があります。通常は入力1の音声が出力されますが、フロントパネルにステレオミニケーブルを挿し込むと、自動で入力2の音声に切り替わります。入力1の音声に戻すときは本製品からステレオミニケーブルを抜いてください。※ステレオミニケーブルの抜き挿しは、電源を切った状態か、ボリュームを最小にしてから行ってください。

## ■ 固定について

本製品は、弊社QBG15/QBG16を使用してオーディオスペースに取付けることができます。QBG15[1DINスペース固定タイプ]/QBG16[2DINスペース固定タイプ]

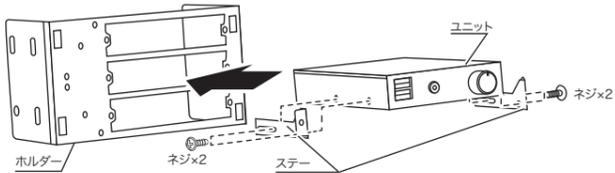
### ■ QBG16分解方法

スタンドを外し、フェイスパネルを外します。フック×4、ネジ×2

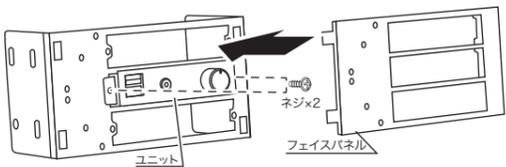


### ■ ユニット取付け方法

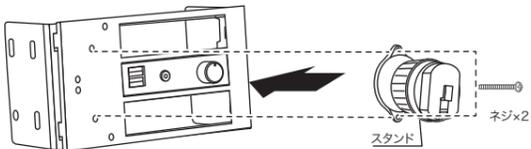
①ユニット左右にステーを取付け、ホルダーに挿込みます。ネジ×2(左右)



②ユニットをホルダーに固定し、フェイスパネルにはめ込みます。フック×4、ネジ×2



③スタンドをネジで固定します。



## ■ 故障かな?

Q.音が出ない。

- A. ・ヒューズが切れている。  
・アースケーブルが接続されていない。  
・アクセサリ電源の電圧が十分でない。  
・バッテリー電圧が低い。

Q.オルタネーターのノイズ(雑音)が入る。

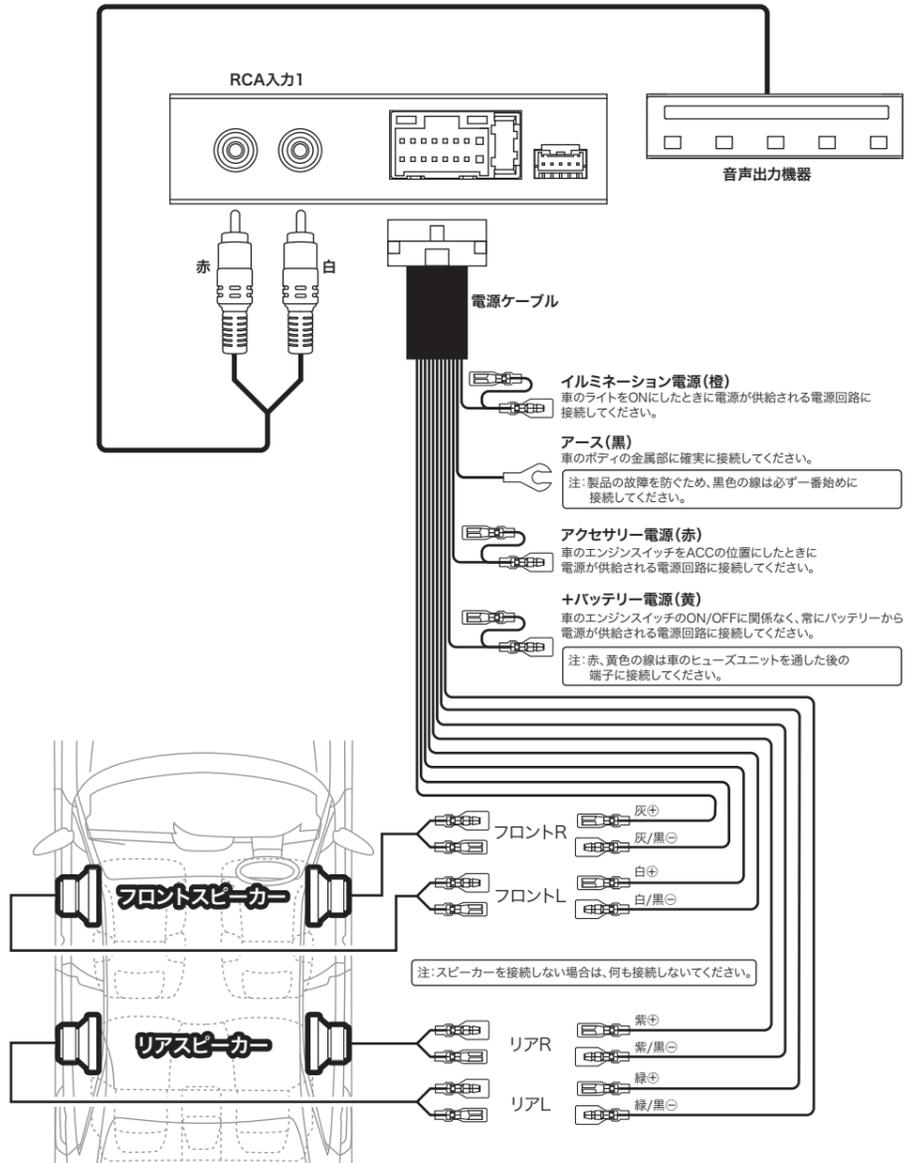
- A. ・電源ケーブルやRCAケーブルがオルタネーターや車両ハーネスに近すぎる。  
・アースの接続が不十分である。  
・RCAケーブルが車体に接触している。

Q.音が小さい。

- A. ・本機やスマートフォンなどのボリュームが小さい。

原因に対処しても効果がない時は、接続に問題があるか、故障と思われます。お買い上げ店、又は弊社「お客様相談室」にご相談ください。

### 背面

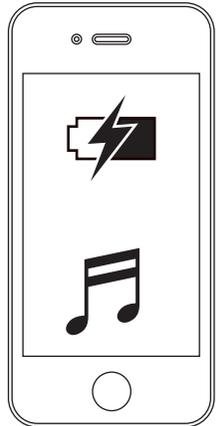


# クイックスタートガイド

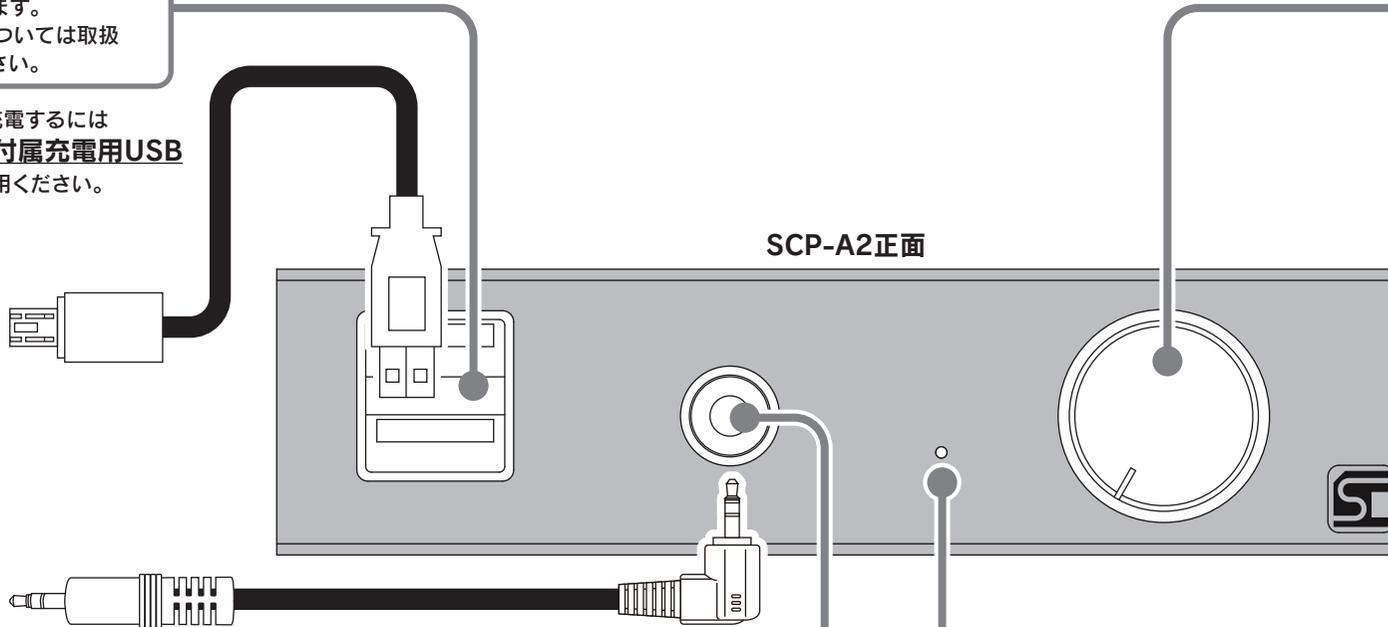
## ■USB充電口×2

スマートフォンを充電したいときにスマートフォン付属の充電用USBケーブルを接続します。  
※各機種の設定については取扱説明書をご覧ください。

スマートフォンを充電するには  
**スマートフォン付属充電用USBケーブル**をご使用ください。



・スマートフォン  
・タブレット  
・ポータブルプレイヤー  
など



φ3.5ステレオミニケーブル(本製品付属)

## ■スマートフォンの音声を聞くには

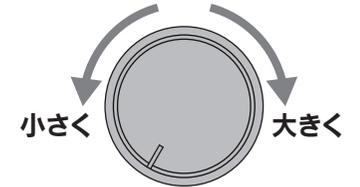
スマートフォンのヘッドフォン出力とAUX入力(正面)をφ3.5ステレオミニケーブル(付属)で接続します。

## ■RCAに音声を切替えるには

RCA端子(背面)に接続された音声を聞くときはAUX入力(正面)からφ3.5ステレオミニケーブル(付属)を抜いてください。



## ■音量を調整します。



## ■音声をミュートします。

ボリュームボタンを一回押します。  
(もう一度押せば解除します。)



## ■インジケータランプ(オレンジ色)

- ・電源が入るとランプが点灯します。
- ・音声がミュートされているときは点滅します。



φ3.5ステレオミニケーブルを抜くときは音量を最小に下げるか、電源を切ってから抜いてください。そのまま抜くと機器の故障の原因となることがあります。

※詳しい取扱方法や接続方法は取扱説明書にてご確認ください。